

ニッセンケン分室「思いつきラボ」No. 126

## 今年も素晴らしい作品が 集まりました・・・



12月5日に文化服装学院の学生さんたちの自主制作作品のコンテストが昨年に引き続き開催されました。内容を今一度説明しておきますと“子ども服の安全性”をテーマにした講話をファッション工科基礎科の1年生に5月に行いました。テーマの内容は

- ・ 子ども服のひもの安全性 (JIS L 4129)
- ・ 有害物質に対する安全性 (エコテックス国際規格)
- ・ 高視認性安全服 (JIS T 8127) (JATRAS 団体規格)

を取りあげました。そして子ども服のデザインに蛍光生地と再帰性反射材をどこかに取り入れ可愛い子ども服にも交通事故から身を守る機能を備えようということで自主制作に取り組んでもらいました。

- ・ 5月 子ども服の安全性の講義
- ・ 7月 チーム単位の作品内容プレゼンテーション
- ・ 7～10月 6クラス 各3チーム選出 (計18) 自主制作
- ・ 11月 文化服装学院 文化祭に出展 人気投票
- ・ 12月 上位10チーム選考 最終審査会

というスケジュールで文化服装学院とニッセンケンのコラボ企画で進められました。昨年の反響が思いのほか大きくて テレビの取材や一般新聞 専門新聞 ラジオ番組での紹介などアパレル業界からも問合せが多くありました。今年度は昨年の経験を踏まえて準備を進めたので潤滑な運営ができた印象があります。規格の基になったのは (一財)日本交通安全教育普及協会の団体規格「JATRAS-001 児童向け高視認性安全服」ですが本来の規格では 蛍光生地や再帰性反射材に使用面積の規定があったりデザイン上の制約もあるのですが 前述の通りどこかに蛍光生地と再帰性反射材が使われていればいいですよということで作品制作に取り組んでもらいました。

### とても素晴らしい作品でした

結果 最終選考に進めなかった作品も含めとても素晴らしい作品になっていました。今年が2回目ということもあって昨年の作品を参考にしたこともありレベルがさらに上がった感じがしました。また事前調査の精度の高さにも驚かされました。ネットからの情報だけでなく小さなお子さんを持つ母親の意見や警察署からの情報収集など感心させられました。7歳児や小学1～2年生が最も交通事故に遭っているということを知ってもらっただけでも筆者とし

てはありがたいことと思っています。それくらいの子どもを見掛けたらより注意を払ってくれるということに繋がります。

今年も 1 位～ 3 位のチームには賞状が贈られ 1 位の最優秀賞にニッセンケン理事長賞（ディズニーランド 1 日パスポート券 チーム人数分）が贈られました。また 日本交通安全教育普及協会賞としてホテルの食事券が手渡されました。最終選考審査会に選ばれた学生さんたち全員に蓄光で光るエコバッグが参加記念として配られ 今年も注目度の高いイベントになりました。高視認性安全服はもともと作業現場で使用する大人の作業服の規格で作業事故を減らす目的につくられたものですが このような子どもの交通事故から守る規格への拡がりを見せ交通事故削減への手助けになることが認知されてきています。



今年度の受賞作品の数々

## ご協力ありがとうございました

この文化服装学院 × ニッセンケン品質評価センターのコラボをこれからも続けていけるようにしたいと考えております。蛍光生地を提供してくださった 東レ株式会社さま 再帰性反射材を提供していただいた ユニチカスパークライト株式会社さま 本当にありがとうございました。量が増える中で対応いただき感謝しております。今回審査員をつとめていただいた団体は

- ・（公社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
- ・主婦連合会
- ・（一財）日本交通安全教育普及協会
- ・（一社）日本高視認性安全服研究所
- ・東レ 株式会社
- ・ユニチカスパークライト株式会社
- ・タキヒヨー株式会社
- ・（学校法人）文化学園 文化服装学院
- ・（一財）ニッセンケン品質評価センター

各団体の皆さま ご協力ありがとうございました。今回も楽しいイベントになりました。

原稿担当：竹中 直（チヨク）



今年度の審査会で  
見事1位を獲得された  
チーム「Bee Bee」のみなさま  
と中央が受賞作品



審査会時のプレゼン発表の様子



取材も受けました



今年のエコバッグです